

令和5年度 学校だより

令和6年2月2日発行



洛北中学校通信



2024年がスタートしました 飛躍の年に!!

1月5日金曜日、令和5年度3学期がスタートしました。

「始業式」では、久しぶりにみんなの顔を見ることができて嬉しかったです。

大変、気温も低く、寒い始まりとなりましたが、姿勢も崩れることなく、しっかり聞いてくれている姿に嬉しくなりました。能登での地震のことについても話をしたかったので、洛北中学校生徒の意識の高さに誇りを感じました。「これなら今年の洛北は大丈夫、もっともっと成長できるぞ、躍進できるぞ!!」とみんなの目を見て感じました。

兎年から辰年へと、とても縁起の良い巡りだと聞きました。

ぜひ、飛躍の年として、それぞれの「夢」・「目標」を手にしてください。

さて、1月1日に石川県能登半島を震源とした地震が発生しました。地震の規模はマグニチュード7.6・最大震度7と、これまでの日本で発生した地震の中でも最大級のものとなりました。この地震により、北信越地方、とくに能登では甚大な被害を受けました。ほとんどの町が地震のあった当日のままで、どこから手をつければよいのかわからない状態です。地震発生からひと月が過ぎようとしていますが、被災された方々の多くが、依然避難所での生活を余儀なくされています。この生活がいつまで続くのか全くわからない状況にあります。避難生活をされている方の心身の健康状態が大変心配です。心よりお見舞いを申し上げるとともに復興に向けて力になれることをしていきたいと思っています。

そうした中、9日に今年度3回目の「避難訓練」を実施しました。

地震発生を想定した訓練を行いましたが、非常に意識の高い行動により4分18秒でグランドに避難することができました。洛北中学校の生徒は、非常に素早い避難行動がとれる状態にあると判断します。しかしながら、災害はいつ発生するかはわかりません。教室にいる時、先生がいる時、みんなが集まっている時とは限りません。



わかつっていたから「できた」ではなく、いつ発生しても全員が落ち着いた確実な行動がとれなくてはいけません。「命」を守りきるのに「まあまあ良かった」「これぐらいやったら大丈夫やろ」といった評価ではダメなのです。

29年前に発生した阪神・淡路大震災は午前5時46分に発生し、淡路島北部を震源としてマグニチュード7.3震度7の大地震が近畿を襲いました。兵庫県を中心に大阪府、京都府も甚大な被害を受けました。この地震で6343名の尊い命が奪われ、5万人を超える負傷者がありました。京都市でも震度5強の激しい揺れが40秒ぐらい続きました。

また、2011年3月11日には、これまでの最大規模であるマグニチュード9.0の東日本大震災が発生しました。この地震では、10メートルを超える津波が襲い、18428名が犠牲になりました。

洛北中学校では、阪神淡路大震災が発生した1月に地震を想定した避難訓練をするとしています。

皆さんもどんなことがあっても「自分の命」を守りきる行動をとってください。

3年生本番さながらの「面接練習」

1月9日(火)に、3年生の「面接練習」を実施しました。

他学年の先生方が面接官となり、個人面接・集団面接と本試験さながらに模擬面接を行いました。



待機している生徒は緊張しながらも、練習を積んできた作法や予想される回答についてイメージ練習を繰り返し行っていました。面接が終わると、面接官役の先生から丁寧に「振り返り」をしていただきました。

「思うような言葉や文章が出てこなかった。考えてなかった質問をされて困った。緊張し過ぎて真っ白になってしまった。動きがぎこちなくなってしまったなど課題が残った。反省するところが多かったです。」

という生徒は、試験当日までに万全の準備をしておくよう努めてください。

何度も繰り返し、経験を重ねることが今一番必要かもしれません。これまでの努力を信じて!!

2年生「生き方探究・チャレンジ体験学習」

1月23日(火)～26日(金)の4日間、2年生では「チャレンジ体験学習」(職場体験)を行いました。

学年生徒が121の事業所に分かれて、体験活動に励みました。

初日は緊張もあり戸惑う場面もありましたが、日を追うごとに仕事にも慣れ、積極的に作業に打ち込めるようになりました。

職場まわりをされた担当教員は、一生懸命仕事に取り組む姿を見て感動した、頼もしかった。と誇らしげに報告されていました。



4日間のチャレンジ体験を通して、「働くこと」について多くのことを学んだと思います。

また、自分自身を見つめ直す機会にもなったと思います。職場体験での経験や学びを生かして、自分の将来の生き方をこれからしっかりと考えていくって欲しいと願います。お忙しい中、本校の生徒を受け入れてくださった事業所の皆様、4日間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

1年生「科学センター学習」・「伝統文化華道体験学習」

1月17日(水)・18日(木)に「科学センター学習」

1月18日(木)・19日(金)に「華道(いけばな)体験学習」を行いました。

なかなかハードなスケジュールな中での学習となりましたが、どちらの学習においてもしっかりととした行動と意欲的な姿勢で、充実した貴重な学習を積むことができました。とくに、「いけばな」体験はほとんどの生徒が初めての



体験ということで盛り上りました。自分のセンスと思いついた発想を駆使して見事な作品が次々と完成していきました。想像していたより仕上がりが良く、学校や家などいろいろなところに飾っておきたいと思えるものばかりでした。今回の2つの学習を通して、1年の学年集団が確実に『成長』をしている手ごたえを感じることができました。

1組「小さな巨匠展」～作品展示中～

2月1日(木)～4日(日)の4日間、岡崎にあります京都市美術館別館ホールにて「小さな巨匠展」が開催されています。京都市の小学校・中学校・支援学校・附属支援学校に通う児童、生徒の書道、絵画、工芸作品、共同作品等が展示されています。一生懸命心を込めて制作をしたものばかりです。 あつたかい気持ちになりますので、ぜひご覧いただければと思います。 HPにもアップしています。